

## 令和3年度取組状況

ものづくり工学科 一般科目 准教授 乾 展子

取組状況	
教育	<p>1. 英語Ⅱの授業において英文を読む前に音声を聞いて内容を答えるというアクティブラーニングを導入。また、リスニング形式の単語テストを実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講義形式で説明を聞くだけでなく、まず自ら内容を考える姿勢が身につけてきた。</li> <li>・単語を覚える際には、音と意味の両方を覚える習慣を定着させた。</li> </ul> <p>2. 学生の自学自習の習慣となるよう、3年生の学年にNetAcademyによる課題を推進し、担当の先生方のサポートをした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3学年においてNetAcademyによる課題が実施された。</li> </ul>
研究	<p>1.教育論文 「本科第1学年におけるセルフラーニングの実施 Self-learning for the 1st Grade of TMCIT」というタイトルで教育論文を数名の先生方と執筆。東京都立産業技術高等専門学校『研究紀要』第15号に掲載予定。</p> <p>2.「英語史における仮定法の変遷」というテーマで収集したデータを分類・整理を行い、各時代の仮定法の類似点と相違点について分析を行った。今年度は論文執筆にまで至らなかったが、次年度はまとめた内容を論文にまとめられるようさらに分析と考察を重ねてゆく。</p>
社会貢献	<p>1. OPC講座「Flying Objects(飛ぶモノ)」について学び、英語で楽しく工作」</p> <p>2. 国際異文化学会の事務局長</p>